

資料 1 - 1

平成 30 年 6 月 29 日
平成 30 年度 第 1 回
荒川区子ども・子育て会議

平成 30 年度における放課後児童事業の実施状況について

1 学童クラブ事業

共働き世帯の増加等により、学童クラブの利用申請児童数は増加傾向にあるため、供給体制の確保に取り組んでいる。

平成 30 年度は、汐入地域の学童クラブの供給体制を整えるため、国家戦略特区の規制緩和を活用し、汐入公園内に汐入東小学童クラブ（定員 70 人）を新設した。

- ・学童クラブ数：26 施設
- ・在籍児童数：1,507 名

2 放課後子ども教室事業（にこにこすくーる）

平成 28 年度で全 24 校での放課後子ども教室の開設が完了し、全校での放課後の安全・安心な居場所が整った。

- ・にこにこすくーる実施校数：24 校
- ・登録児童数：4,438 名

3 放課後子ども総合プラン事業

学童クラブと放課後子ども教室を一体的に整備・運営し、両事業を利用する児童が体験プログラムと一緒に参加できる環境を整え、交流を図る「放課後子ども総合プラン」を推進している。

- ・一体型総合プラン実施小学校：16 校
- ・連携型総合プラン実施小学校：5 校

4 今後の取組

学童クラブの需要が増加傾向にある南千住、尾久及び日暮里の各地域において、今後も供給体制の確保を図る。

平成 32 年 4 月には、熊野前学童クラブの定員超過を解消するため、（仮称）尾久小学童クラブを開設する。